

有識者アンケートについて

男女共同参画社会の将来像に係る主な課題について、各界の有識者の考えも反映するため、アンケート調査を実施する。

1. 対象 各府省の主な審議会等委員、関係省庁、企業、地方公共団体等を検討中

2. 質問の考え方

男女共同参画社会の将来イメージの具体化を裏付けるため、どのようなニーズがあるのか、どのように達成されているのか等を把握するため、以下の観点からの質問を行う。
理想とする男女共同参画社会の姿
それが2020年頃にはどの程度達成されているか及び達成されていない場合の理由
質問項目によっては、達成されていない場合にはどのようなことが生じるのか

3. 質問内容の例

Q1: 「男女共同参画社会は、個性と能力のある人は性別にとらわれず、就労することができ、また、就労と家庭生活の両立が可能となるよう、男性、女性ともに家庭活動を分担し、さらに、子育て、介護等については（負担との兼ね合いもあるが）、社会的に支援する社会である」との考え方を支持されますか？

この考えを支持する 支持しない

Q2 次に2020年頃までの具体的な就労と家庭生活の問題について伺います。

Q2-1 2020年には、30-34歳の女性の労働力率はどれくらいになっていると思われますか。（現在57.1%）

現在の北欧なみ	80%以上
現在のアメリカなみ	70-80%
現在よりやや増加	60-70%
ほぼ現状維持	55-60%
現在以下	55%以下

Q2-2 2020年には対象となる男性の育児休業制度の取得率はどれくらいになっていると思われますか（現在0.4%）。また、取得が進まないと思われる方はその理由をお聞かせ下さい。

20%以上 10～20% 5-10% 5%以下

（理由：_____）

Q2-3 2020年には対象となる女性の育児休業制度の取得率はどれくらいになっていると思われますか（現在56.4%）。また、取得が進まないと思われる方はその理由をお聞かせ下さい。

90%以上 80-90% 70-80% 70%以下

（理由：_____）

4. 質問課題（大項目）について

（1） 政策、方針の立案及び決定への男女の共同参画

男女が政策、方針の立案、決定に共同参画し、能力、意欲に応じて性別に関わりなく活躍することができる社会への支持。

指導的地位に女性が占める割合が2020年までに少なくとも30%程度になることについての支持。

- ・実際の達成度及び達成しない場合の理由。
- ・分野別の女性の参画状況（政治、企業、公務、教育、法曹界、メディア、医療等）
政策、方針の立案及び決定への男女共同参画が進んだ（進まない）場合の社会的影響

（2） 雇用・就労

雇用・就業の場面において、能力、意欲に応じて性別により差別されることなく、充実した職業生活を営むことができるようになる社会への支持。

- ・男女の差別的取り扱い、男女格差の状況。（就職・再就職、登用・処遇等）及び差別的取り扱い等がなくなるとする場合は理由。
- ・男女格差の背景等となると思われる事項についての状況。
（終身雇用・年功序列制度、就職、再就職時の年齢制限、男性中心の企業風土、コース別人事・・・等）

女性の就労の動向（労働力率全体、M字カーブ）及び労働力率が上昇しない、M字カーブが解消しないとする場合はその理由。

- ・就労と家庭生活の両立を可能にするための制度等についての状況。
（1 両立を支援する制度等：育児・介護休業制度、ファミリーフレンドリー企業等）
（2 多様な雇用形態：短時間正社員制度、ワークシェアリング、テレワーク等）
- ・就労と家庭生活の両立を困難にしていると思われる事項についての状況。
（長時間労働、休暇取得の困難さ、職場優先の意識等）
再就職の場としての様々な活動についての状況（起業、NPO等）
女性の就労が増加しない場合の社会的影響。

（3） 家庭

男女が家庭活動を共に担い、家庭生活と他の活動との両立ができる社会への支持。

- ・他の活動との両立のために重要と考えられる事項についての状況。
（保育所、放課後児童対策、育児・介護休業等制度的支援、世代間の協力等）

家族の家庭生活への参画の姿はどうあるべきと考えるか。

- ・労働時間と家事時間について。
- ・男性の家庭活動への参画、男性の家庭活動への参画が増えないとする場合は理由。
- ・出産、育児活動の変化

個人のライフスタイルの選択に中立的な社会制度の実現を支持するか。(年金、税制、法制度等)

- ・個人のライフスタイルの選択に中立的な制度(年金、税制、法制度等)の社会的受容の状況

(4) 男女共同参画社会の形成を支える技術、サービス

- ・技術の開発見通し
- ・技術、製品の普及見通し
- ・サービスの普及見通し

(5) その他

- ・セクシュアル・ハラスメント、配偶者暴力等人権問題への取組状況
- ・男女の健康支援の見通し(生殖補助医療等含む)
- ・地域、農山漁村における男女共同参画
- ・メディアの中での男女共同参画
- ・高齢者の男女共同参画に関する問題
- ・自立の意識を育み、多様な選択を可能にする教育・学習
- ・男性側から見た男女共同参画の姿
- ・子どもから見た男女共同参画の姿 等
- ・男女共同参画社会の形成に対する少子化、非婚・晩婚化、子どもの健全育成、離婚等の論点について